



埼玉代協

# ドライブレコ特約のメリットを解説 ドライブレコーダー活用術セミナーを開催

ドライブレコ映像があると運転の実態を明らかにし逮捕者がいるといつた事件がメディアに取り上げられ話題となつた。あたり運転でドライブレコに注目が集まっているが、森澤氏は2019年5月に滋賀県大津市で保育園児が死傷した事故に触れ、「右折車と直進車の衝突事故が多い。被害者が出なければ比較的起こりやすい事故だった」と振り返った。

その上で「被害者やドライバーが高い齢者といふ状況などにより、理不尽な状況にあることがある。万が一の際

に機動するためには、ドライブレコの種類(常時記録型・イベント記録型・併用型)を理解した上で、メモリーカードの劣化や適正位置に固定されて記録するドライブレコは、運転者の不利益を払拭してくれるツールであると同様に、過失も明らかにしちゃう。実際に、ドライブレコ映像を提供したこと



森澤氏

埼玉代協は9月20日、浦和コミュニケーションセンター(埼玉県さいたま市)でドライブレコーダー活用術セミナーを開催した。「ドライブレコーダーの必要性と社会的意義」「ドライブレコ特約の役割」と題して交通事故解析士の森澤三郎氏が講演。多くのドライブレコ映像を解析してきた経験から「ドライブレコを効果的に活用するためには、ドライブレコ特約が理想的」と述べ、ドライブレコ特約のメリットや代理店として知つておべき知識、顧客に勧める上での注意点を解説した。

## 顧客に勧める上での注意点など

### 機能・活用理解し安全運転呼びかけ



(損保版)

第1~4月曜日発行  
発行所 新日本保険新聞社  
大阪市西区難波本町1丁目5-15  
(郵便番号550-0004)  
電話 (06) 6225-0550 (代表)  
FAX (06) 6225-0551 (専用)  
購読料 1か月2200円  
(消費税、送料込み)

©新日本保険新聞社 2019

シンニチ保険Web  
[www.shinnihon-ins.co.jp](http://www.shinnihon-ins.co.jp)  
購読者専用バックナンバー  
閲覧パスワード  
xyz xyz  
2019年12月2日 AMまで  
※偶数月の第一月曜日正午ごとに変更

事故状況や事故前後を記録するドライブレコは、運転者の不利益を払拭していられる。ドライブレコは過失の有無を証明し、人生を救ってくれるツールになり得ると有効性を紹介すると共に、課題についても言及した。

ドライブレコは万が一の事故を確実に記録するもので、「事故を不足なく撮影できる」「長期にわたり正常に作動する」「必要なときに映像が残っている」ことが重要だ。しかし、カメラの画角が狭く左右の映像が撮れない、メモリーカードに空きがない、衝突の衝撃で本体が脱落したなどの理由でその役割を果たせなかつた事例もある。万が一の際

で自身の過失が大きくなつた例も増加しているという。事故を起さないことが大事であり、ドライブレコは事故削減を実現する第一歩」と同氏は、代理店に期待を寄せ、ドライブレコ特約のメリ

ツトを顧客に説明し安全診断し、1年後に見比べることで運転の変化を感じできるといふ。ドライブレコ特約の運転診断は、有効だと同氏は説明。特に高齢者は運転歴が長く、交通ルールが自ら流れになつていることが多いため、平時の運転を定期的に診断し、1年後に見比べることで運転の変化を感じできるといふ。ドライブレコ特約の運転診断は、参加者はメモを取りながら熱心に聴講。講演映像によって加害者にもなり得るため、カバーできる保険を勧めることも

必要とアドバイスした。

満席となつた会場では、参加者はメモを取りながら熱心に聴講。講演映像によって加害者にもなり得るため、カバーできる保険を勧めることも